

☆訪問入浴介護事業チラシ

山形市 介護保険サービス

訪問入浴介護

訪問入浴介護って何？

家庭での入浴が困難な高齢者や障害者の方のために、看護職員1名、介護職員2名が訪問入浴車でご利用者様宅へ伺い、浴槽を提供して入浴の介助を行うサービスです。

※ヘルパーや看護職員が、自宅の浴槽で入浴の介助を行うサービスは【訪問介護】や【訪問看護】のサービスであり、「訪問入浴介護」とは別のサービスとなります。

どんな人・どんな時に使うの？

こんな方

- 寝たきりで自宅のお風呂に入るのが大変な方
- 医療器具を使用中の方（胃ろうやカテーテル）
- デイサービスでの集団入浴が苦手な方
- とにかく自宅で過ごしたい方 などなど

こんな場合

- いつものデイサービスがお休みの場合
- ショートステイで一時帰宅の際でのご利用
- 一時的な単発利用
- 祝日も入浴可能 などなど

訪問入浴車の仕組みってどうなってるの？

Q1 給湯設備がないのだけど…。

A 条件で色んな対応がありますが、4階くらいまでなら入浴車から給湯できます。

Q2 入浴スペースがないのだけど…。

A たたみ1.5畳ほどのスペースがあればOK。ご家族の負担なく、物品移動も私たちが行います。

Q3 駐車場所がないのだけど…。

A 入浴器材を下ろしてから、近隣の駐車場に駐車します。

まかせて、安心!!

看護職員 介護士または看護職員 介護士（オペレーター）

スタッフは、基本3人で伺います。同性介護（女性の方には女性スタッフで対応し、男性の方には男性で、といった配慮をしています。スタッフは、暖かい声掛けと丁寧なケアを心がけ、ゆったりとした入浴の時間を提供しています。

訪問入浴とは...ボイラーやポンプが付いている車で、浴槽を持ってきてベッドの隣等でお風呂に入れるサービスです。自宅のお風呂（浴槽）に入りたい場合は、

一時的な利用も大丈夫です！（寒い時期だけ。暑い時期だけ。）
DSが休みの時や、しばらくお風呂に入れていないときの
単発（1回のみ）での利用も可能です。（体力面を考慮し、DSと併用されている方もいます。）

自宅から、水道をお借りして車（入浴車）へ接続。
お湯を沸かして、お部屋までホースで浴槽へ繋ぎ、お湯を溜めます。
排水も浴槽からホースで、お風呂場の排水溝などへ流して処理します。

4階以上の高層階でも、浴槽のお湯を専用モーターで給湯することで入浴することができます。

ご家族は着替え等の物品を準備して頂くだけで、
入浴の一連の作業は、訪問入浴のスタッフが行います。

スタッフのお休みや、入浴車も複数運行している兼ね合いで
特定のスタッフを指名・固定することは難しい場合があります。

陰部洗浄は、同性の介助で行うよう対応し、
羞恥心に配慮しています。

1日の訪問する中には男性・女性、両方いらっしゃるの
訪問するメンバーにはどうしても異性が入ります。
ベッドから浴槽への移動時は、安全を考慮し3名で行いますが、
入浴中は、同性だけの介助も可能な場合があるので、
必要であれば、ご相談ください。

基本的には3人で訪問していますが、
新しく入職したスタッフ（新人）がいる場合は、4人で訪問する場合もあります。

訪問するスタッフの内、必ず1人は看護師がおり、健康チェック・入浴できるかの判断を行います。

看護師ですが、訪問入浴は“介護”のサービスなので、医療行為は行えません。